

【様式 103】

令和8年2月26日

総務大臣 殿

三重県鈴鹿市住吉町8947
株式会社鈴鹿メディアパーク
代表取締役 加藤 正彦



放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第1項第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

記

番組審議会議事録（第110回、令和7年10月22日開催）

以上

第110回Suzuka Voice FM番組審議会 議事録

審議会開催日時 令和7年10月22日(水)

出席者：(敬称略) 高木久代 服部高明 中村昭宏 大橋直美 小崎生磨
廣田隆延 岡本隆典

委員総数7名

放送事業者側出席者：大畑宏樹

【議題】 鈴鹿ぐるぐるレポートについて

詳細)

Suzuka Voice FMでは、昨年より取材の強化に力を入れています。鈴鹿市のスポーツチームや市役所での記者会見、学校行事など多岐にわたる取材を実施しています。取材してきた音源を「市内ぐるぐるレポート」という生放送中のコーナーで放送しています。

委員の主なご意見・ご提案等)

・低学年の部の優勝者からインタビューが始まり、テンポよく進んでいると感じました。はじめのほうの低学年の部は淡々としたインタビューに感じましたが高学年になるにつれて答え方に工夫や個性が出ていると思いました。

・小学生が自然体で答えられるように、インタビュアーが自然に話せる雰囲気を用意して上手に作っていたと想像しました。

・インタビューがもう少し会話的に続くとよい。感想があっさりしすぎている。
⇒今後インタビューする際は一步踏み込んで聞いていくことを制作で共有。

・優勝者全員の名前などを報告するのみとし、子どもを絞ったインタビューでよいのではと感じた。
⇒次回から取り入れることを決定。

・インタビューが全体的に淡々と進められており、あまり臨場感が伝わってこない。
⇒今後は抑揚などを付けていくことを確認。

※同様の意見についてはまとめさせていただきました。

公表の方法 ①事務所への備置き ②自社ホームページへの掲載

公表の内容 審議内容をホームページに記載

(<https://suzuka-voice.fm/banshin>)

公表年月日 自社ホームページに記載 令和8年2月25日

以上